

地域医療機能推進機構中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記が多施設共同研究に参加しております。

本研究の対象者の該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	徐脈性不整脈および刺激伝導系障害に対する生理的ペーシングの有効性
研究代表者 (所属)	佐藤俊明 (杏林大学医学部 不整脈先進治療学研究講座)
他の研究機関 (各施設の研究責任者)	近森病院 (三戸森児)、 <u>地域医療機能推進機構中京病院 (加藤寛之)</u> 、大阪市立総合医療センター(占野賢司)、奈良県立医科大学(西田卓)
本研究の目的	徐脈性不整脈および刺激伝導系障害をもつ患者さんにおける生理的ペーシングの有効性として、成功率、植込み時および植込み後の電氣的指標の経時的变化、合併症等につき調査します。
調査データ該当期間	2016年9月から2021年4月末までの情報を調査対象とします
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 2016年9月から2021年4月末までに生理的ペーシング治療を受けた患者さま ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ
試料情報の他の研究機関への提供 および提供方法	匿名化して参加施設と共有します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会発表や論文公表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は開示しません。
本研究の資金源と利益相反	資金源は、杏林大学医学部循環器内科学講座研究費です。 日本メドトロニック株式会社は本研究の実施、解析、報告に係わりません。意図的に日本メドトロニック株式会社に都合のよい成績となるよう歪められることなく公

	正に行います。 公的なデータベースに事前登録をし、情報を公表しています。学会発表や論文公表時も、資金に関して公表し、透明化を図ります。
研究参加を望まれない患者様へ	研究への参加を望まれない場合、下記担当者までご連絡ください。研究への登録はおこないません。
お問い合わせ	電話：052-691-7151 内線 7276 担当者：加藤寛之